

内容をご熟読ください。

HORNET mini

ホーネットミニ 727M 取扱説明書



お願い
本説明書には車載物盗難保険及び見舞金制度についての記載がございますが、2009年12月31日を持って終了いたしました。
ご了承ください。



取付には専門の技術が必要です。

KATO-DENKI

ご使用になる前に

この度はホーネットミニをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
この取扱説明書は無くさないよう、大切に保管しておいてください。この取扱説明書に記した注意事項は、ホーネットミニを安全かつ正しくご使用していただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



危険

取扱を誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項



警告

取扱を誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項



注意

取扱を誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項



禁止

禁止行為を表す記号です。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明しています。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさせることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明しています。



強制・制約・指示等を表す記号です。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

目次

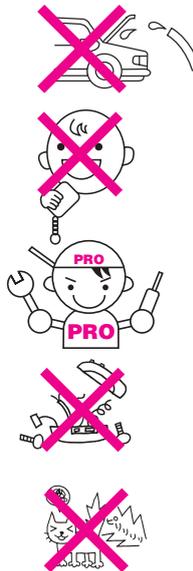
●ご使用になる前に	1	●2段階衝撃センサー感度調整の方法	17
●安全上のご注意 使用上のご注意	2	●機能選択の設定方法	18
●各部の名称・梱包物をご確認ください	4	・クリクトーンのON/OFF	18
●ホーネットミニの特徴	5	・コードホッピング機能ON/OFF	19
●基本的な使い方	8	・電流センサー開始時間5秒/5分	20
●ハイセキュリティ解除	11	・LEDパターン選択	21
●ターボタイマー装着車、残照灯付き車両への対応	12	・LEDグリーン点滅のON/OFF	22
●エンジンスターター付き車両への対応	13	●故障かな?と思ったら	23
●電流センサーの感度調整について	13	●ホーネット車載物盗難保険について	24
●電流センサーの上手な感度設定の仕方①	14	●アフターサービスについて	25
●電流センサーの上手な感度設定の仕方②	15	●無償修理規定	26
●2段階衝撃センサーとは?	16		

安全上のご注意



警告

- サイレンを取付けたままエンジンルーム内の洗浄をしないでください。
ショートにより、感電や機器が損傷する可能性があります。
- リモコンはおお客様の手の届かないところに保管してください。
ホーネットが解除してしまったり、誤って電池を飲み込むなど事故の恐れがあります。
- ホーネットミニおよびオプション類の取付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にておこなってください。また車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。
知識のない方が取付けを行うと車両、ホーネットの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。
- ホーネット全製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしないでください。
製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する可能性があります。また、分解および改造変更を行った製品の保証は一切していません。
- ホーネットミニはピエゾサイレンを使用しています。人やペットが近くにいる時に本製品を作動させないでください。聴覚障害をおこす可能性があります。



使用上のご注意



本製品をご利用の前に必ず本説明書をご熟読の上、正しくお使いください。
ご不明な点がございましたら、取付けあるいはご使用前に販売店またはホーネットカスタマーセンターにお問い合わせください。

- (1) 適応車種限定品です
取付可能な車種は、下記条件を全て満たし、弊社が適応車種として認定している車種に限定されています。



危険

- アナログ制御車種限定
コンピューターによるデジタル多重伝送通信を行っている車両では装着できません。
装着をした場合はホーネットのみならず車両の機器を破損する可能性があります。
- 国産車限定
日本国内メーカーの車両に対応しています。
並行輸入車、外国車への取付けサポートは一切行っていません。
- D.C.12V車専用
24Vバッテリーを使用している24V車には装着できません。



(2) リモコンの取り扱いに関するご注意

注意

- リモコンは落としたりかたいものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるような保管方法や使用方法をしないでください。
また、高温になる場所や湿気の多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコン電池確認ランプが薄暗くになったら電池が消耗しています。
早めに電池交換をしてください。



- リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入後の使用できる期間に差があります。また、保証対象外となりますので無償交換などは一切いたしておりませんのであらかじめご了承ください。電池が消耗している場合には新しい電池をお求めくださいますようお願い申し上げます。



(3) 使用方法についてのご注意

注意

- テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品の警告音、サイレン音は、防犯上非常に効果的な120dBで発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で、適切な感度にてご利用ください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 何らかの理由で、リモコンのスイッチが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴り出す場合がありますが、あわてずにリモコンにより解除してください。
警報が鳴っている最中にリモコン操作を行うとハイセキュリティ解除機能（P11参照）が働きますので再度リモコンを押してホーネットを解除してください。

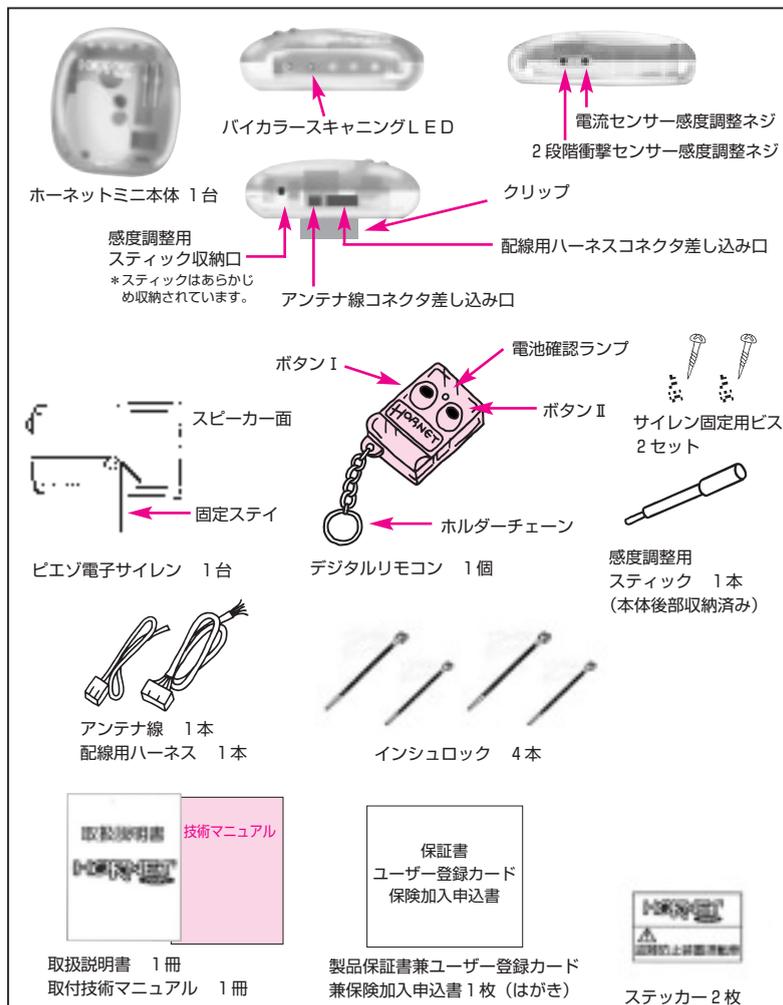


- 本製品は防水性はありません。
内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している箇所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。

必ずお読みください

- ホーネット内蔵の2段階衝撃センサーは取付ける位置によって感度が大きく変わります。
また、周囲の温度変化により2段階衝撃センサーの感度が変わります。
- 2段階衝撃センサーが反応し、警告音またはサイレン音が出ている間は内蔵の電流センサーは反応しません。
- 本製品の動作の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工賃等の諸費用はお客様の負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 車種によりホーネット製品の接続が不可能な場合があります。

各部の名称・梱包物をご確認ください



取付の前に必ず、梱包物をご確認ください。

ホーネットミニの特徴

バイカラスキャンニングLED



P.20、21 参照



警戒中（レッド点滅）

警戒中は、LED点滅がレッドになり、セキュリティ解除の平常時は、LED点滅がグリーンになります。また、リモコンでスキャンとクロスのどちらかのスキャンニングパターンを選択できます。さらに、グリーンの点滅のみOFFにすることも可能です。

心理的威嚇効果は抜群です。

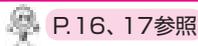
*パターンの選択はレッド、グリーン別々にはできません。

*夜間、グリーンランプ点滅中、赤色のランプが薄く光ることがありますが、光の回り込みによる影響で異常ではありません。



システムOFF時（グリーン点滅）

2段階衝撃センサー（高感度）（PAT.P）



P.16、17 参照



窓ガラスを割られた場合など、車体に加えられる弱い衝撃と強い衝撃を自動判別して警告音またはサイレン音を鳴らして威嚇します。（ボリューム感度調整）。風などの揺れにはまったく反応せず、瞬間的に加わる衝撃あるいは衝撃波のみを検出できます。

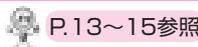
また、窓ガラスの破損時やタイヤ盗難などの連続した微振動を検出すると、警告音からサイレン音または即サイレン音を鳴らして威嚇できます。

*衝撃センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因（幹線道路周辺、工事現場や工場の近く、飛行場周辺、バックファイヤーの激しい車の往来、台風など）により微振動や衝撃波を検出して犯罪時以外にもサイレンが鳴る場合があります。センサーの特徴をよく理解し、ご利用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご利用ください。

*警告、サイレンのセンサー感度を別々には設定できません。

*一般的に衝撃センサーで傷つけを防ぐことはできません。

電流センサー（感度調整可能／5秒・5分選択可能）



P.13～15 参照



ドア、トランクが開けられるなどして、ルームランプが点灯した際に車両に流れる微小な電流変化をとらえて即サイレン音を鳴らします。ボリュームによる感度調整も可能。

また、センサー開始時間は5秒と5分の選択ができます。

*ドア、トランクスイッチが独立している一部車両では使用できない場合があります。

*一部車種では電流センサーが使用できない場合があります。

120dBピエゾ電子サイレン



120デシベルの高音量電子サイレンで撃退効果は抜群です。サイレンタイムは約30秒間です。

防犯効果をさらにアップさせたい場合には、6音色サイレン（型式514N／別売¥8,800）の装着をお勧めします。

*514Nにはタンパ機能はありません。

コンビニモード（リモコン設定）



P.10 参照



幹線道路周辺やコンビニエンスストアなど振動の多い場所に駐車する場合、リモコン操作で2段階衝撃センサーを一時的にスリープ状態にできます。2段階衝撃センサーを働かせたくない場合に便利な機能です。

*コンビニモードは、ホーネットミニをOFFにすると一緒に解除されます。

コードホッピング（リモコン設定）（PAT.）



P.19 参照

コードホッピング（コード盗難防止機能）によりリモコンのコードを特殊なプログラムによりランダムに変化させ、一度使用したリモコンコードは2度と使用しないため、IDコードの盗難を完全に防止できます。

ハイセキュリティ解除機能



P.11 参照



サイレンが鳴っている中にサイレン音のみストップしホーネットミニ自体は解除されない安心機能です。

メモリー機能



P.11 参照

ビッピッ
ビッピッ



ホーネットミニのセンサーが異常を検出しサイレン音が鳴った場合はクリックトーン（動作確認音）が4回鳴り異常をレポートしてくれます。

通常は、2回クリックトーンが鳴ります。

*警報の鳴った回数をレポートするものではありません。

ダイアグノステック機能

ホーネットミニ727Mにはダイアグノステック機能が内蔵されておりセンサーが異常を検出した場合にその原因をLEDの点滅である程度特定することができます。

警告音が鳴った場合は「WARN」が点滅し、サイレン音が鳴った場合は「FULL」が点滅します。

電流センサーが働いた場合は「CURRENT」が点滅して異常をレポートしてくれます。

ホーネットミニをOFFにして再度ONにするとメモリーはリセットされます。

*異常のない場合はホーネットミニOFF時にグリーンが点滅します。（グリーン点滅OFFに設定してある場合を除く）警告音またはサイレン音が鳴った場合はセンサーが検出した場所が赤く点滅します。

ダイアグノステック機能が優先されますのでメモリーをリセットしない限りグリーン点滅はしません。

クリックトーンON/OFF（動作確認音）



P.18 参照



深夜の帰宅やホーネットミニの作動を周囲に気づかれないときなどにクリック音を出さずにホーネットミニのON/OFFができます。また、リモコン設定により常時消音にすることもできます。

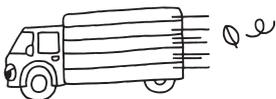
エンジンスタータ、ターボタイマー付き車両対応



市販のエンジンスタータ、ターボタイマーと同時に使用できます。エンジン始動時および作動中は衝撃センサー、電流センサーはスリープモードとなり反応しませんがエンジン停止後、自動復帰します。

●取付時に黄線の配線が必要です。

NR-Aノイズリダクション(PAT.P)

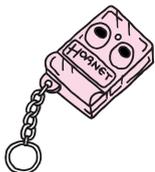


ホーネットミニは、NR-Aの採用によりトラック通過ノイズ等による連続微振動を大幅にキャンセルできるようになりました。また、強風などの揺れに反応しないため誤作動がなくなりました。

*すべてのトラックノイズを完全にキャンセルできるわけではありません。

*バックファイヤー等の瞬間的な衝撃波ではNR-A機能は働きません。

デジタルリモコン（1個標準）(PAT.)



ホーネットミニのデジタルリモコンは687億通り以上の1Dコードを持ち電波の混信による誤作動はありません。電波障害がなければ通常20～30mの範囲で操作ができます。

*新たにリモコン増設をするためにはホーネットミニ本体およびユーザー登録が必要です。

*リモコン増設価格1個につき9,800円。最大4個まで設定可能。消費税・送料および取付工賃は含まれておりません。

*リモコン用電池/型式601M 1パック1個入り¥500

低消費電流

メインユニットの待機電流は11mA未満なのでバッテリーも安心。

※グリーンランプOFF時の待機電流は約4mA。

※警報時約220mA。

パニックモード



いざというとき、大きな声では叫べないもの。

でも、パニックモードならリモコン操作で強制的にサイレンを鳴らすことができます。

タンパ機能

727Mホーネットミニでは、万が一ハースを切断されても、断線警報がだせます。

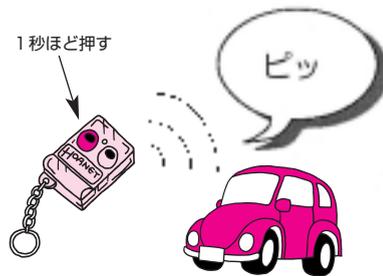
基本的な使い方 「作動 (ON) / 解除 (OFF) の方法」

【ホーネットミニを作動させる】

1 エンジン停止後、クルマから降り、すべてのドアを閉めます。

2 リモコンのボタンⅠを1回（1秒ほど）押してください。

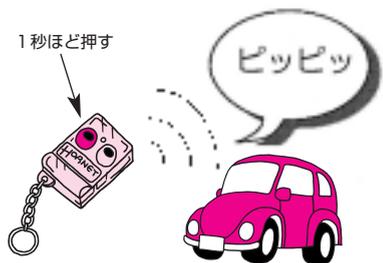
3 システムが作動すると“ピッ”と1回動作確認音が鳴ってONしたことを知らせます。



【ホーネットミニを解除する】

1 システム作動中に、リモコンのボタンⅠを1回（1秒ほど）押してください。

2 サイレンが鳴っていない場合には確認音が2回“ピッピッ”と鳴って解除されます。



▲ 注意

- 機能設定でクリックトーン（動作確認音）をOFFに設定してある場合には作動の音は鳴りません。
- 最初にリモコンボタンⅡを押してからリモコンボタンⅠを押した場合は消音機能が働き、クリックトーンが鳴らずにシステムがONされます。
- リモコンの飛距離は通常20m～30mですが、使用する環境により距離が変わることがあります。
- 操作を誤ってシステムをONのまま走行したり、システムを作動させたつもりでOFFになってしまうことがないように注意してください。
- 何らかの理由で、リモコンのスイッチが押された場合には、走行中であってもパニックモードによりサイレン音が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンにより解除してください。また、サイレンが鳴っている時にホーネットミニを解除する場合は、ハイセキュリティ解除機能が働くことをふまえて操作してください。



P.11参照

【サイレンが鳴っている時にホーネットミニを解除する】

1 サイレンが鳴っている時に、リモコンのボタンⅠを1回（1秒ほど）押してください。

①1秒ほどリモコンボタンⅠを押す

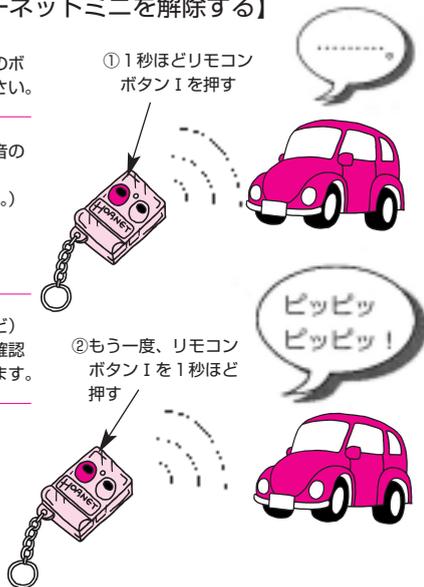
2 サイレンが鳴っている時にはサイレン音のみが止まります。
(ハイセキュリティ解除機能が働きます。)



P.11参照

3 再度リモコンボタンⅠを1回（1秒ほど）押すと、警戒体制が解除され、同時に確認音が4回“ビッビッビッビッ”と鳴ります。

②もう一度、リモコンボタンⅠを1秒ほど押す



【クリククトーン消音機能】

住宅密集地や夜間にご利用の場合システムの作動／解除の音を周囲に気付かれない時に便利な機能です

1 リモコンボタンⅡを1秒以上押す。

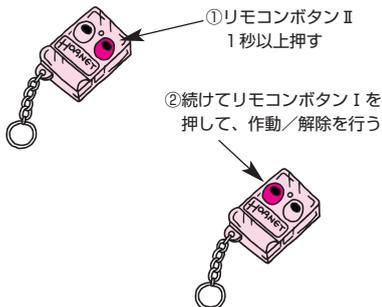
①リモコンボタンⅡ
1秒以上押す

5秒以内に次の操作をする

2 つづけて、リモコンボタンⅠを押す。クリククトーン（動作確認音）を消してホーネットミニの作動／解除ができます。

②続けてリモコンボタンⅠを
押して、作動／解除を行う

*機能設定の項目でクリククトーンの設定をOFFにすると、ON/OFF時のクリククトーンを常時、消すことができます。



▲注意

- リモコンボタンⅡをトランクオープナーなど、別の機器のコントロール用として設定した場合には消音機能との同時使用はできませんのでご注意ください。
- 機能設定にてクリククトーン（動作確認音）をOFFに設定した場合にはこの消音機能は働きません。P.18の機能設定でクリククトーンの設定がONになっていることをご確認ください。

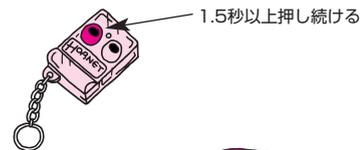
【パニックモード（強制サイレンON）】

緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。

1 リモコンのボタンⅠを、1.5秒以上押し続けます。



2 ホーネットミニはパニックモードとなり、約30秒間サイレンが鳴り続けます。サイレン音終了後はシステムはONになります。



3 サイレン音が鳴っている最中にリモコンボタンⅠを1秒ほど押すと、音のみが止まります。



4 システムを解除したい場合には、リモコンボタンⅠを1秒ほど押してください。確認音が4回“ビッビッビッビッ”と鳴りシステムが解除されます。

確認音が4回“ビッビッビッビッ”
と鳴りシステムが解除されます。

*確認音が鳴らずにサイレン音のみ止まった場合は、再度リモコンボタンⅠを押してシステムを解除してください。（ハイセキュリティ解除機能）

▲ヒント

- システムON時にパニックモードを使用すると、パニックモード終了後システムがONになります。
- システムOFF時にパニックモードを使用すると、システムはONになります。

【コンビニモード】

幹線道路周辺やコンビニエンスストアなど振動の多い場所に駐車する場合に便利な機能です。

1 リモコンボタンⅠを1秒ほど押しシステムをON（作動）させます。

①リモコンボタンを1秒ほど
押す

5秒以内に次の操作をする

2 リモコンボタンⅡを1回押す。（1秒以内）



3 確認音“ビッビュービュー”と鳴り、2段階衝撃センサーのみ働かなくなります。

②リモコンボタンⅡ
を一瞬押す

4 コンビニモードの解除は、システムをOFFにすると同時にコンビニモードも解除されます。

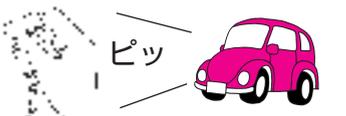
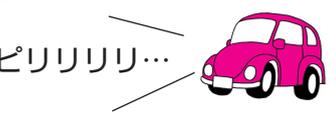


▲ヒント

- コンビニモード設定後に、システムをOFFした場合はモードが解除されるため誤ってシステムをOFFしないように注意してください。
- コンビニモード設定後は、2段階衝撃センサーはスリープ状態になりますが、電流センサーは作動しているためドア開けなどには反応します。ただし、電流センサーがOFFに設定してある場合には働きません。

ハイセキュリティ解除機能

ホーネットミニはハイセキュリティ解除機能により、安全にセキュリティシステムが利用できます。警報音（サイレン）が鳴っている最中に警戒体制を解除せずに、警報音のみを止めることができます。システム自体が解除にならないため、セキュリティシステムを再度ONにする必要がありません。

<p>①システムON</p>  <p>システム作動 5秒後にセンシング開始</p>	<p>②警報サイレン作動</p>  <p>センサーが働くと サイレンが鳴り始める</p>
<p>③ハイセキュリティ解除</p>  <p>サイレン音停止</p> <p>警報サイレンが鳴っている最中に操作するとサイレンが止まる</p>	<p>④システムOFF</p>  <p>メモリー機能により警報が出たことを記憶し 4回動作確認音が鳴ってシステムが解除になる</p>

【メモリー機能（レポート機能）】

ホーネットは作動状態確認のために次のメモリー機能（レポート機能）が内蔵されています。状況に応じてご確認ください。

状態	レポート内容	動作確認音
システムON	正常に作動	ピッ
システムOFF	正常に解除	ビッビッ
システムOFF	サイレンが鳴っていたことをレポート（メモリー機能）	ビッビッビッビッ
LED点灯「WARN」	衝撃センサーが働き警告音が鳴ったことをレポート（メモリー機能）	
LED点灯「FULL」	衝撃センサーが働きサイレン音が鳴ったことをレポート（メモリー機能）	
LED点灯「CURRENT」	電流センサーが働いたことをレポート（メモリー機能）	

△ヒント

- メモリー機能はシステムやセンサーの故障をレポートするものではありません。
- ホーネットを再度ONにするとメモリー機能がリセットします。

ターボタイマー装着車、残照灯付き車両への対応

【ターボタイマー装着車でホーネットミニと併用したい場合】
【残照灯付き車両の場合（ドアを開けてから数秒間ルームランプが点灯する車両）】

- ターボタイマーの設定時間を5分以内に設定し、リモコン操作により電流センサーの開始時間を「5分」に設定します。設定後は、ホーネットミニを動作させた後、5分後から電流センサーが働きます。この場合は衝撃センサーの感度0に設定する必要があります。
*ホーネットミニの黄線を1Gへ接続可能な場合はエンジンスタート装着車の対応方法の設定を行ってください。

操作方法

1 リモコンボタンIを押してシステムをONにします。
確認音 ピッ
5秒以内に次の操作をする

2 リモコンボタンIを押してシステムをOFFにします。
確認音 ビッビッ
5秒以内に次の操作をする

3 次に項目変更操作をし、選択したい項目に移ります。
リモコンボタンI、IIを同時に3秒以上押すたびに、確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。

リモコンボタンI、IIを同時に3秒以上押し、
3回目のビュービュービッビッまで移ります。

↓
1回目：ビュービュービッ
2回目：ビュービュービッビッ

3回目の確認音：ビュービュービッビッビッ

5秒以内に次の操作をする

4 リモコンボタンIIを5秒以内に押します。
確認音 ビッビッ
リモコン操作はしません

5 約5秒後、終了の確認音が鳴り設定を完了します。
確認音 ビッビュービュー



確認音を聞きながら
3回目のビュービュー
ビッビッビッまで移
ります。



△注意

- 5分以内にドアなどが開けられても電流センサーは一切働かなくなり、サイレン音もでなくなります。

△ヒント

- 各操作は5秒以内に行ってください。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。
- 5秒以上操作がない場合には確認音「ビッビュービュー」が鳴って設定を終了します。
- ルームランプが切れていたり、スイッチがdoorになっていない場合は反応しません。
- ホーネットシリーズは、誤作動防止のためシステムをONしてから約5秒間は警報が出ませんので、必ず5秒以上待ってからテストをしてください。

エンジンスタート付き車両への対応

【エンジンスタート装着車でホーネットミニを同時に作動させたい場合】

- ホーネットミニを取付配線する際に黄線を必ず1 Gに接続してください。配線されていないまま同時に使用すると電流センサーまたは2段階衝撃センサーが反応してサイレン音が鳴ります。

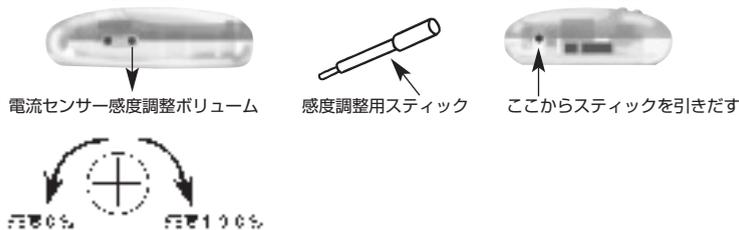
注意

- ホーネットミニの黄線を1 Gに接続してある場合は、エンジン始動時および作動中は2段階衝撃センサー、電流センサーはスリープモードとなり反応しませんがエンジン停止後は自動復帰します。
- ホーネットミニの黄線を1 Gに接続していない場合はエンジンスタート作動時にサイレン音が鳴りますのでご注意ください。
- 電流センサーをOFFに設定すると、ドアなどが開けられても電流センサーは一切働かなくなり、サイレン音も鳴らなくなります。
- 故障、破損の原因になりますので感度調整ボリュームは、必ず付属のスティックで行ってください。
- 故障、破損の原因になりますので感度調整ボリュームは回しすぎないようにご注意ください。

電流センサーの感度調整について

確認!

電流センサーの感度は、ほとんどの場合取付時に調整済みです。ドアを開けてもサイレン音が鳴らないなどの症状があったときのみ調整をしてください。感度調整は、ホーネットミニの取付終了後に行ってください。



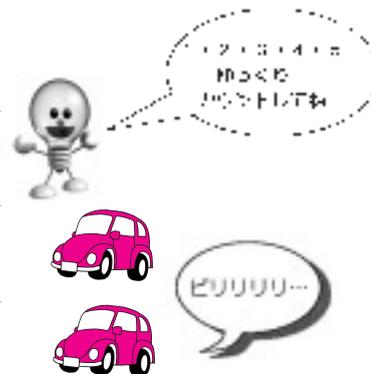
- 付属のスティックで電流センサーの感度調整ボリュームをゆっくり回します。

注意

- 電流センサーの感度を100%まで上げすぎるとバッテリーの電流変動や2段階衝撃センサーの警告音等の電流変化にも反応する場合がありますのでご注意ください。
- 一部の車種では電流センサーが使用できない場合があります。
- ルームランプが切れていたり、ドアを開けたときに点灯しない場合は電流センサーは反応しません。
- ホーネットミニは、誤作動防止のためシステムをONにしてから約5秒間は警報がでませんので、必ず5秒以上待ってからテストをしてください。

【電流センサーのテスト方法】

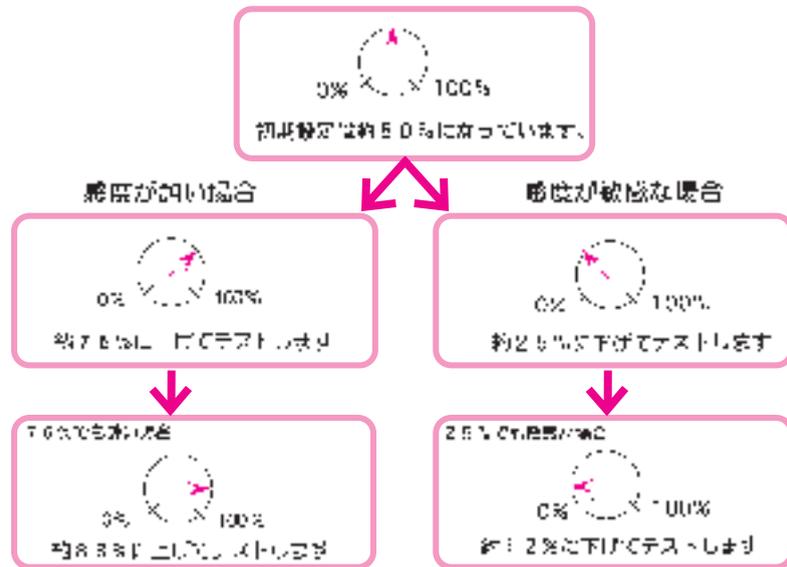
- 1 クルマに乗ってすべてのドアを開めます。
- 2 リモコンボタンIを押してホーネットミニをONにします。そのまま何もせず、ゆっくり5秒間カウントしてください。
- 3 5秒後、ドアを開けます。即サイレンが鳴るのを確認したらリモコンボタンIを押してサイレン音を止めます。



*テストは必ず5秒経過後に行ってください。

電流センサーの上手な感度設定の仕方①

感度調整ボリュームに目盛りはついていません。



注意

- 感度を最大にしても感度が純い場合は電源の接続方法をご確認ください。
- 感度調整ボリュームに目盛りはついていません。

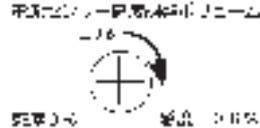
電流センサーの上手な感度設定の仕方②

【ドアを開けてもサイレンが鳴らない】

確認!

- ①ルームランプが切れていると電流センサーは反応しません。
 - ②ルームランプのスイッチがOFFになっていると電流センサーは反応しません。
 - ③電流センサーの感度が0%になっていると反応しません。
 - ④電源の接続は、バッテリーから直接電源（常時12V）配線していると反応しない場合があります。
- ※①～④にあてはまらない場合は感度の調整をしてください。

- 1 感度を約10%上げテストしてください。
反応しない場合は、10%ずつ感度をあげて
試してください。



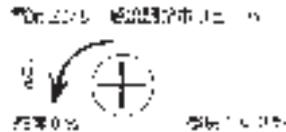
テストの方法はP14を参照してください。

【勝手にサイレンが鳴る—電流センサーが検出している場合—】

確認!

- ①電流センサーの感度が高すぎると平常時に起こるわずかな電流変化も検出します。
→感度を下げてください。
- ②オートスタビライザー、オートレベライザー、エアサスなどが車両に装着されている場合はその電流変化を検出します。
→感度を0%にしてください。
- ③バッテリーが古くなると電流の揺らぎが発生し、その電流変化を検出します。
→バッテリーを点検し、感度を下げてください。
- ④2段階衝撃センサーが反応してサイレンが鳴っていないか確認をしてください。
→2段階衝撃センサーの感度を0にしてテストしてください。(P17参照)

- 1 感度を約10%ずつ下げてテストしてください。



テストの方法はP14を参照してください。

注意

- 電流センサーの感度を100%まで上げると2段階衝撃センサーの警告音等にも反応する場合がありますので感度調整の際はご注意ください。
- 一部の車種では電流センサーが使用できない場合があります。
- ルームランプが切れていたり、ドアを開けた時に点灯しない場合は電流センサーは反応しません。
- ホーネットミニは、誤作動防止のためシステムをONしてから約5秒間は警報がでませんので、必ず5秒以上待ってからテストをしてください。
- 車種によりトランクのこじ開けに反応しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

2段階衝撃センサーとは？



ホーネットミニ内蔵の（高感度）2段階衝撃センサーはこれまで使用されていたピエゾ素子を使用せず、車両に加えられる瞬間的な衝撃または衝撃波の分析を行うことで、誤作動をなくしました。雨や風の揺れはもちろん、トラック通過の連続した微振動では反応せず、車体に加わる瞬間的な衝撃のみを敏感に検出できるようになりました。バックファイヤーなどの瞬間的な衝撃波には反応する場合があります。

【犯罪事例と反応の仕方】

犯罪の事例	内蔵センサー	検出形態	反応の仕方
当て逃げ	2段階衝撃センサー	瞬間的な衝撃	警告またはサイレン
タイヤ、ホイールの盗難	2段階衝撃センサー	連続した衝撃、微振動	警告またはサイレン 警告からサイレン
窓ガラス割り	2段階衝撃センサー	瞬間的または連続した衝撃	警告またはサイレン 警告からサイレン
ドア、トランクのこじ開け	電流センサー	電流変化	即サイレン

【上手な感度設定の仕方】

●クルマを駐車している環境に応じて感度を設定する必要があります。

自分の好みの感度に調整するだけでなく実際にクルマを駐車する場所（自宅、会社など）で適切な感度に設定する必要があります。

例1：微振動が発生する要素が多くある場合

- ・幹線道路の近くでトラックなどの往来がある（微振動）
- ・バックファイヤーの激しいクルマが往来する（衝撃波）
- ・飛行場などの近く・工事現場や工場の近くなど（微振動や衝撃波）

例2：犯罪防止のため必ずサイレンを鳴らしたい

サイレンが鳴っても特に問題ない環境

例3：閑静な住宅街でサイレンは鳴らしたくない

- ホーネットミニは120dBの大音量で警告またはサイレンによる威嚇ができます。
- 2段階衝撃センサーの感度を0に設定した場合でも、ドアのこじ開けを検出するための電流センサーは独立して作動しています。ドアなどがこじ開けられた場合にサイレンが鳴ることを確認してください。
- 2段階衝撃センサーが0に設定していない場合、タイヤ盗難や窓ガラス割りを防ぐため連続した微振動を検出してサイレンが鳴るようにプログラムされていますので環境に応じて有効にご利用ください。

2段階衝撃センサー感度調整の方法

確認!

感度調整は、ホーネットミニの取付終了後に行ってください。
感度調整はクルマを駐車する環境に合わせてその都度行ってください。



■付属のスティックで2段階衝撃センサーの感度調整ボリュームをゆっくり回します。

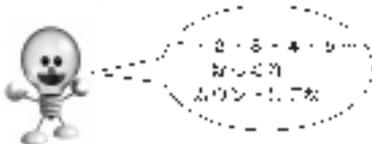
【2段階衝撃センサーのテスト方法】

1 リモコンボタンⅠを押してホーネットミニをONにします。ゆっくり5秒間カウントしてください。

2 こぶしでフロントガラスやボディを軽くたたくなどしたときに警告音「ビッビッビッ」が出る程度が最適な感度です。テストを繰り返しながら適切な感度に調整します。

テストの際はガラスやボディなどが破損しないように十分注意してください。

*テストは必ず5秒経過後に行ってください。



⚠注意

- 2段階衝撃センサーの感度を0に設定した場合でも、ドアのこじ開けを検出するための電流センサーは独立して作動しています。ドアなどがこじ開けられた場合にサイレンが鳴ることを確認してください。
- メインユニット内蔵の2段階衝撃センサーは風などによる“揺れ”には反応しません。テストの際はガラスやボディなどが破損しないように十分注意してください。
- 2段階衝撃センサーの特徴として、タイヤ盗難を想定し弱い衝撃が連続して加わった場合にもサイレン音が出るよう設定されています。幹線道路沿いなど、車通りの多い場所では連続した振動によりサイレン音が出る場合がありますので2段階衝撃センサーの感度を下げてください。地震、雷、ひょう、航空機の爆音、自動車のバックファイヤーなど衝撃の要素は様々です。周囲の環境に応じて適切な感度にご利用ください。
- 故障、破損の原因になりますので感度調整ボリュームは、必ず付属のスティックで行ってください。
- 故障、破損の原因になりますので感度調整ボリュームは回しすぎないようにご注意ください。

機能選択の設定方法

【クリックトーンON/OFF】

システムの作動と解除のクリックトーン（動作確認音）を常時消したい場合に便利です。

操作方法

1 リモコンボタンⅠを押してシステムをONにします。
確認音 ビッ

5秒以内に次の操作をする

2 リモコンボタンⅠを押してシステムをOFFにします。
確認音 ビッビッ

5秒以内に次の操作をする

3 次に項目変更操作をし、選択したい項目に移ります。
リモコンボタンⅠ、Ⅱを同時に3秒以上押すたびに、
確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。

確認音がするまでリモコンを押します

1回目の確認音：ピューピューピッ

5秒以内に次の操作をする

4 クリックトーンをONに設定したい場合

※工場出荷時は、クリックトーンONに設定されています。

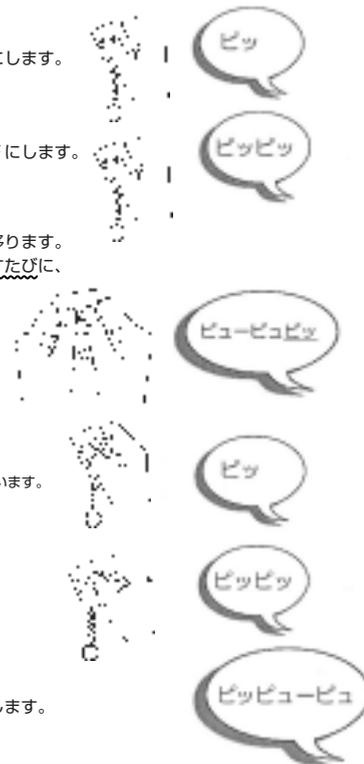
リモコンボタンⅠを5秒以内に押します。
確認音 ビッ

クリックトーンOFFに設定したい場合

リモコンボタンⅡを5秒以内に押します。
確認音 ビッビッ

リモコン操作はしません

5 約5秒後、終了の確認音が鳴り設定を完了します。
確認音 ビッピューピュー



⚠ヒント

- 各操作は5秒以内に行ってください。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。
- 5秒以上操作がない場合には確認音「ビッピューピュー」が鳴って設定を終了します。
- 工場出荷時は、クリックトーンONに設定されています。

【コードホッピング機能ON/OFF】

リモコンコードの盗難を防止します。

操作方法

1 リモコンボタンⅠを押してシステムをONにします。
確認音 ビツ

5秒以内に次の操作をする

2 リモコンボタンⅠを押してシステムをOFFにします。
確認音 ビツビツ

5秒以内に次の操作をする

3 次に項目変更操作をし、選択したい項目に移ります。
リモコンボタンⅠ、Ⅱを同時に3秒以上押すたびに、
確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。

リモコンボタンⅠ、Ⅱを同時に3秒以上押し、
2回目のビュービュービツビツまで移ります。

1回目：ビュービュービツ

2回目の確認音：ビュービュービツビツ

5秒以内に次の操作をする

4 コードホッピングONに設定したい場合
リモコンボタンⅠを5秒以内に押します。
確認音 ビツ

コードホッピングOFFに設定したい場合

※工場出荷時は、コードホッピングOFFに設定されています。

リモコンボタンⅡを5秒以内に押します。
確認音 ビツビツ

リモコン操作はしません

5 約5秒後、終了の確認音が鳴り設定を完了します。
確認音 ビツビュービュー



▲ ヒント

- 各操作は5秒以内に行ってください。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。
- 5秒以上操作がない場合には確認音「ビツビュービュー」が鳴って設定を終了します。
- 工場出荷時は、コードホッピングOFFに設定されています。
- コードホッピングを利用した場合には盗難防止には非常に有効ですが、リモコンの操作範囲が狭くなり、IDコードの多重チェックのため反応が鈍くなります。

【電流センサー開始時間5秒/5分】

電流センサーの作動開始時間を5秒または5分に設定します。

操作方法

1 リモコンボタンⅠを押してシステムをONにします。
確認音 ビツ

5秒以内に次の操作をする

2 リモコンボタンⅠを押してシステムをOFFにします。
確認音 ビツビツ

5秒以内に次の操作をする

3 次に項目変更操作をし、選択したい項目に移ります。
リモコンボタンⅠ、Ⅱを同時に3秒以上押すたびに、
確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。

リモコンボタンⅠ、Ⅱを同時に3秒以上押し、
3回目のビュービュービツビツビツまで移ります。

1回目：ビュービュービツ

2回目：ビュービュービツビツ

3回目の確認音ビュービュービツビツビツ

5秒以内に次の操作をする

4 電流センサー開始時間5秒に設定したい場合
※工場出荷時は、開始時間5秒に設定されています。

リモコンボタンⅠを5秒以内に押します。
確認音 ビツ

電流センサー開始時間5分に設定したい場合

リモコンボタンⅡを5秒以内に押します。
確認音 ビツビツ

リモコン操作はしません

5 約5秒後、終了の確認音が鳴り設定を完了します。
確認音 ビツビュービュー



▲ ヒント

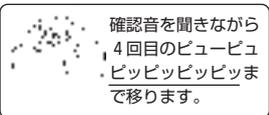
- 各操作は5秒以内に行ってください。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。
- 5秒以上操作がない場合には確認音「ビツビュービュー」が鳴って設定を終了します。
- 工場出荷時は、電流センサー開始時間5秒に設定されています。

【バイカラスキャンニングLEDパターン選択】

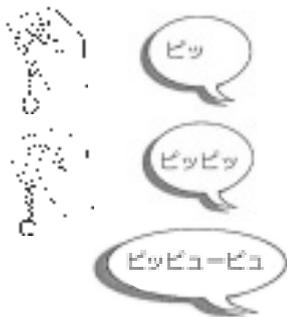
スキャンとクロスのパターンを選択できます。

操作方法

- 1 リモコンボタンIを押してシステムをONにします。
確認音 ビツ
- 2 5秒以内に次の操作をする
リモコンボタンIを押してシステムをOFFにします。
確認音 ビツビツ
- 3 5秒以内に次の操作をする
次に項目変更操作をし、選択したい項目に移ります。
リモコンボタンI、IIを同時に3秒以上押すたびに、
確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。
リモコンボタンI、IIを同時に3秒以上押し、
4回目のビュービュービツビツビツビツまで移ります。
1回目：ビュービュー
2回目：ビュービュービツ
3回目：ビュービュービツビツ
4回目の確認音：ビュービュービツビツビツビツ



- 4 5秒以内に次の操作をする
スクランに設定したい場合
※工場出荷時は、スクランに設定されています。
リモコンボタンIを5秒以内に押します。
確認音 ビツ
クロスに設定したい場合
リモコンボタンIIを5秒以内に押します。
確認音 ビツビツ



- 5 リモコン操作はしません
約5秒後、終了の確認音が鳴り設定を完了します。
確認音 ビツビュービュー

▲ ヒント

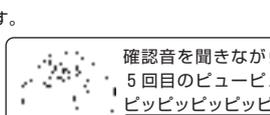
- 各操作は5秒以内に行ってください。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。
項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。
- 5秒以上操作がない場合には確認音「ビツビュービュー」が鳴って設定を終了します。
- 夜間、グリーンランプ点滅中、赤色のランプが薄く光ることがありますが、光の回り込みによる影響で異常ではありません。
- 工場出荷時は、スクランに設定されています。

【バイカラスキャンニングLEDグリーン点滅のON/OFF】

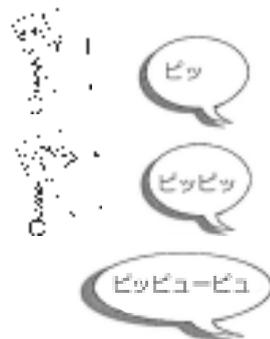
セキュリティ解除時のグリーンLED点滅のON/OFFを設定します。

操作方法

- 1 リモコンボタンIを押してシステムをONにします。
確認音 ビツ
- 2 5秒以内に次の操作をする
リモコンボタンIを押してシステムをOFFにします。
確認音 ビツビツ
- 3 5秒以内に次の操作をする
次に項目変更操作をし、選択したい項目に移ります。
リモコンボタンI、IIを同時に3秒以上押すたびに、
確認音が鳴り、次の設定項目に移ります。
リモコンボタンI、IIを同時に3秒以上押し、
5回目のビュービュービツビツビツビツビツまで移ります。
1回目：ビュービュー
2回目：ビュービュービツ
3回目：ビュービュービツビツ
4回目：ビュービュービツビツビツ
5回目：ビュービュービツビツビツビツビツ



- 4 5秒以内に次の操作をする
グリーン点滅ONに設定したい場合
※工場出荷時は、ONに設定されています。
リモコンボタンIを5秒以内に押します。
確認音 ビツ
グリーン点滅OFFに設定したい場合
リモコンボタンIIを5秒以内に押します。
確認音 ビツビツ



- 5 リモコン操作はしません
約5秒後、終了の確認音が鳴り設定を完了します。
確認音 ビツビュービュー

▲ ヒント

- 各操作は5秒以内に行ってください。設定できなかった場合は最初からやり直してください。
- 項目変更操作は設定項目を飛ばしたり、前の項目に戻ったりすることはできません。
項目変更操作をまちがえた場合は最初からやり直してください。
- 5秒以上操作がない場合には確認音「ビツビュービュー」が鳴って設定を終了します。
- 夜間、グリーンランプ点滅中、赤色のランプが薄く光ることがありますが光の回り込みによる影響で異常ではありません。
- 工場出荷時は、グリーン点滅ONに設定されています。

故障かな？と思ったら

症状	原因
☆勝手にサイレンが鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ●メインユニットの固定が確実にされていますか。 ●電源の接触不良はありませんか。 ●2段階衝撃センサーの感度が高すぎませんか。 ●電流センサーの感度が高すぎませんか。 ●残照灯やオートスタビライザーなどが装着されていませんか。 ●車両側に電流変化の原因はありませんか。 ●バッテリーは弱っていませんか。 ●ハイセキュリティ解除になっていませんか。 ●ターボタイマー、エンジンスタータを使用してアイドルング中ではありませんか。黄線の配線がされてないためにサイレンが鳴ります。対応するための配線を行ってください。
☆リモコンが利かない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺にテレビ局やラジオ局など無線局がありませんか。クルマの近くによって操作してください。 ●アンテナ線を金属部に接続してしまっていないですか。固定場所を変えてください。 ●電池が古くなっていませんか。 ●バッテリーは弱っていませんか。
☆ドアを開けてもサイレンが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●"ピッ"と作動音がしてから5秒以上待ちましたか。 ●ルームランプのスイッチは「Door」になっていますか。 ●ルームランプの電球が切れていませんか。 ●電流センサーの感度が低すぎませんか。 ●電流センサーの感度がゼロになっていませんか。 ●電源の接続場所は説明書どおりになっていますか。 ●ターボタイマー、エンジンスタータを使用してアイドルング中ではありませんか。スリープモードに入っているためサイレンは鳴りません。 ●DCコンバーターを使用して電源をとっていませんか。
☆衝撃を加えてもサイレンが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●"ピッ"と作動音がしてから5秒以上待ちましたか。 ●車体を揺らしていませんか。揺れには反応しません。 ●2段階衝撃センサーの感度が低すぎませんか。 ●2段階衝撃センサーの感度がゼロになっていませんか。 ●黄線を常時電源に接続していませんか。黄線は1G線に接続します。

●上記のテストを行っても、正しく作動しないなど、詳しくはお買い求めの販売取付店またはホーネットカスタマーセンターまでお尋ねください。

ホーネット車載物盗難保険について

加入の前に必ず同梱の保険申込書の内容を必ずお読みください。

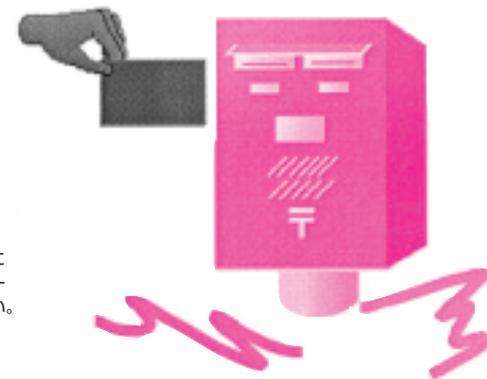
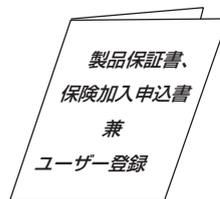
- 保険対象物 カーオーディオ全般、カーテレビ、カーナビ（外付けアンテナは除く）、無線機
- 保険金額 20万円を上限とし、時価額でお支払い致します。（保険会社査定による）
- 保険期間 申し込みハガキが確認された月の翌月1日午後4時から1年間
- 保険概要 窓ガラスまたはキーシリンダーに破損を受け、保険対象物が盗難にあった場合に限り、保険金をお支払いいたします。（破損部分の損害に関しては免責です。）
- 年間保険料 2,000円

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従ってご記入、ご捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）

※車載物盗難保険に加入する場合は必ず申込書の「加入します」と保険対象物にチェックをしてから投函してください。チェックが無い場合は無効となります。

※727Mでは年間保険料2,000円の振り込みが必要です。

※車両保険との重複支払はいたしません。



車載物盗難保険に加入ご希望の方は、ホーネットご購入後必ず1カ月以内に同梱の保険加入申込ハガキ（ユーザー登録兼保険申込書）をお送りください。

必ずお読みください

- 車載物盗難保険はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合や申込書の「加入します」の欄にチェック、保険対象物にチェックがされていない場合には無効となります。ご購入日より1ヶ月以降に投函されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険のご不明な点または詳細につきましては、保険登録はがきに記載の損害保険会社までお問い合わせください。
- 同梱のハガキは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
- ご加入されましたお客様には保険開始の約1ヶ月後に加入連絡票が届きます。入金確認や加入の確認の問合せは応じかねますのでご了承ください。

アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社修理規定に基づき修理します。

本機の保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間経過後は、修理によって本機の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本機の補修用性能部品は製造打ち切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

商品には保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず保証書をお受取りの上、大切に保存してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。シリアル番号（ID番号）は安全確保上重要なものです。ご購入の際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。お客様の安全管理、アフターサービスのため、メインユニットのシリアル番号（ID番号）の登録は必ずユーザー登録カード（ハガキ）により郵送にて行ってください。（FAX不可）また、ユーザー登録がされていない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。同梱のハガキは製品保証書、ユーザー登録、保険加入申込書を兼ねていますが保険加入を希望しない場合も「ユーザー登録兼保険加入申込書」の返送をおこなってください。その際、車載物盗難保険の「加入しない」にチェックをしてください。

修理をご依頼の前に

説明書に記載の「故障かな?と思ったら」(P.23)を参考にして、故障かどうかを確認してください。故障とお考えの前にお買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご相談ください。当社カスタマーセンターへご相談後に検査依頼された場合でも、送料はおお客様のご負担となります。さらに、正常品の場合は保証期間中であっても保証書が無い場合は有料検査扱いとなります。使用上の誤りや、不当な修理や改造による故障および損傷で修理サービスを依頼されますと、保証期間中であっても有料となります。新たにシリアル番号を発行した場合には保証期間中であっても有料修理扱いとなります。

- ・万一、故障が生じたときは、ホーネット取扱店またはお買い上げの販売店に依頼してください。
- ・お近くに取扱店がない場合はカスタマーセンターにご相談ください。
- ・修理を依頼される際の送料はおお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- ・当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、検査、修理時に発生した工賃等の諸費用はおお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼されるときは

—保証書は必ず添付してください—

次の事項を確認して、お買い上げの販売店またはホーネット取扱店にご依頼ください。

- ① 型式名、型番号、シリアル番号
(例：ホーネットミニ727M(D) H1234567789)
- ② 故障の内容
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか・時々かなど)
- ③ お買い上げ年月日
- ④ お買い上げ店名
- ⑤ お名前、住所、連絡先電話番号

ホーネットカスタマーセンター

TEL0569-26-0088 FAX0569-26-0089 (月～金 10:00～12:00、13:00～16:00/土、日、祝祭日、年末年始等は除く)

お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますのであらかじめご準備ください。

ホーネット修理規定

- 1：本製品は高度の品質管理を致しておりますが、保証期間中に取扱説明書、取扱マニュアルなどの注意に従った使用状態で万一自然故障が発生した場合には保証規定に従い、保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参くだされば、無償にて検査/修理/調整などを行います。ただし、出張修理の場合には出張に要する実費を申し受けます。
- 2：本製品は持ち込み修理品となりますので、保証期間内に故障して無償修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または修理窓口にお持ちください。その際に発生する送料などはお客様のご負担にてお願い申し上げます。その際には、保証書を必ずご提示ください。保証書のない場合や必要事項が記載されていない場合には保証対象外となり有償修理となります。
- 3：ご転居、ご購入品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合にはお客様のご負担にて当社修理窓口まで商品をお送りください。
- 4：保証期間内で次の場合には有償修理になります。
 - ・使用上、取付上の誤り、不注意による故障および損傷
 - ・不当な修理、改造による故障および損傷
 - ・お買い上げ後の取付け場所の移動、落下、水分、油分の浸入、冠水、熱、異常電圧による故障および損傷
 - ・火災、地震、水害、落雷その他天変地変、公害、塩害、などによる故障および損傷
 - ・自動車事故により発生した故障および損傷
 - ・消耗品（電池、各部ゴム、テープ、ヒューズなど）の交換
 - ・リモコン増設の場合
 - ・保証書のご提示がない場合または保証書記載内容に不備のある場合
 - ・保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名等の所定の記入事項が未記入あるいは不明確あるいは文字を書き換えられた場合
 - ・故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 5：保証規定は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

●販売店の方へ

この保証はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、販売店で個別に保証書を発行する場合にはこの限りではありません。この保証規定によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間を過ぎている場合は、修理できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。(この期間は通商産業省の指導によるものです。)ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはホーネットカスタマーセンターにお問い合わせください。

■製造発売元

KATO-DENKI

加藤電機株式会社セキュリティ事業部

〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

■ホーネットカスタマーセンター

TEL0569-26-0088 FAX0569-26-0089

(営業時間：月金10:00～12:00、13:00～16:00/土・日・祝祭日、年末年始等は除く)

お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますのであらかじめご準備ください。